

道総研セミナー  
身近な科学を  
学ぼう！

参加無料

事前申し込み  
不要です！

# 「樽」の役割とは？

北海道らしいウイスキーづくり  
を目指して！



「北海道コーンウイスキー」

Gold Quibis®  
ゴールド キビス

【道産コーンウイスキープロジェクト】

道総研と原材料生産、ウイスキー製造、流通販売に関わる9の道内企業・団体が連携し、道産とうもろこしを使ったウイスキーづくりプロジェクトに取り組んでいます。公募したコーンウイスキーの愛称が「Gold Quibis(ゴールド キビス)」に決定。商標登録もされ、2026年のリリース(予定)を目指し、取組が本格化しています。



ミズナラ樽の香りは？



樽の中では何が起きてる？



味わいの決め手は樽熟成？

2023年  
9月30日(土)  
13:30 ~ 14:30

場所 紀伊國屋書店 札幌本店  
1階 インナーガーデン  
(札幌市中央区北5条西5 sapporo55)

定員 45名 ※20歳未満の方のご聴講はご遠慮ください。  
※セミナーでは試飲はありません。

主催 道総研(地方独立行政法人 北海道立総合研究機構)  
後援 北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

木材やウイスキーの  
香り、樽内の  
化学変化について  
お話しします！

ゴールドキビス  
ご存知ですか？





# 「樽」の役割とは？

北海道らしいウイスキーづくりを目指して！

「道産とうもろこしを使い、世界に誇れる北海道ウイスキーをつくりたい。」そんな思いがきっかけとなり、北海道コーンウイスキーの実現に向けたプロジェクトがスタートしています。

ウイスキーは、様々な工程を経て製造されますが、なかでも長い年月を過ごす木樽の中での熟成が、味わいに大きな影響を与える決め手となります。

北海道を代表する広葉樹ミズナラはオリエンタルな香りを生むウイスキー樽材として、注目を集めています。樽内では、どのようなことが起き、北海道の気候はどのように働いているのでしょうか。

本セミナーでは、ウイスキー樽の中で生じる成分の変化や、木材の香りの溶け込む様子などを解説しながら、北海道コーンウイスキーの実現に向けた樽づくりの取組を紹介します。



講師 齋藤 直人 (さいとう なおと)

森林研究本部 林産試験場  
専門研究主幹

北海道八雲町 出身  
北海道大学農学部 卒業  
博士 (工学)

1984年 林産試験場  
2021年から現職

【主な研究内容】  
木材のゲル化、海岸流木の処理・  
利用、カラマツ建築材 (コア  
ドライ) の開発

## 会場案内

札幌市中央区北5条西5 sapporo55  
紀伊國屋書店 札幌本店 1階 インナーガーデン



## お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 研究戦略部

〒060-0819  
札幌市北区北19条西11丁目 北海道総合研究プラザ

電話 011-747-2804  
ファックス 011-747-0211  
メール [hq-entry@hro.or.jp](mailto:hq-entry@hro.or.jp)  
ホームページ <http://www.hro.or.jp>



道総研  
ホームページ



道総研 YouTube  
チャンネル



道産 コーンウイ  
スキー プロジェクト

## 道総研セミナー「身近な科学を学ぼう」とは？

道総研（正式名称：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構）は、2010年4月に22の道立試験研究機関を統合して誕生した総合研究機関です。道民の皆様の知的好奇心を刺激する身近な話題をテーマにしたセミナーを開催しています。